



# 2017年2月期 第2四半期決算補足資料



株式会社イオンファンタジー

## 目次

1. 会社概要
2. 2017年2月期第2四半期累計期間  
連結決算概要
3. 2017年2月期第2四半期累計期間  
重点取組み概要
4. 2017年2月期 連結業績予想

【参考資料】  
単体資料



株式会社イオンファンタジー

# 会社概要



株式会社イオンファンタジー

## 会社概要

---

- 1) 商号 株式会社イオンファンタジー
- 2) 所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
- 3) 設立 1997年2月14日
- 4) 資本金 17億47百万円
- 5) 株主 イオン株式会社 65.5%、その他 34.5%
- 6) 市場 東京証券取引所 市場第一部
- 7) 事業 ショッピングセンター内「アミューズメント施設」  
及び「インドアプレイグラウンド」の運営

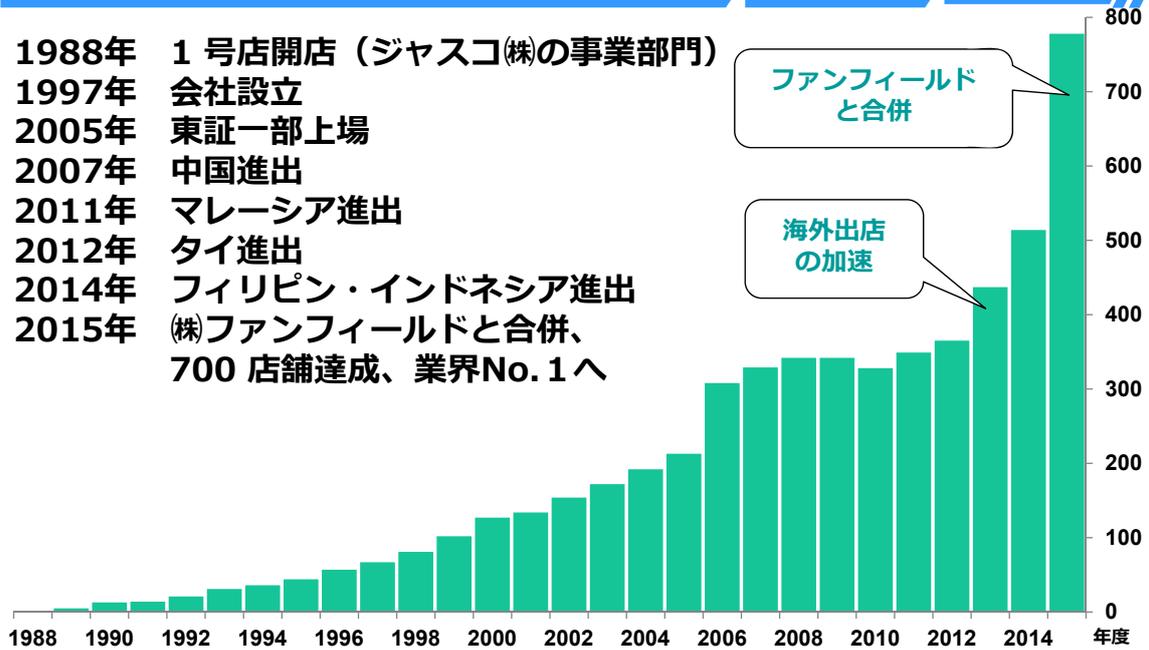


株式会社イオンファンタジー

# 沿革



- 1988年 1号店開店（ジャスコ(株)の事業部門）
- 1997年 会社設立
- 2005年 東証一部上場
- 2007年 中国進出
- 2011年 マレーシア進出
- 2012年 タイ進出
- 2014年 フィリピン・インドネシア進出
- 2015年 (株)ファンフィールドと合併、  
700店舗達成、業界No.1へ



株式会社イオンファンタジー

<店舗数推移>

注：年度は翌年2月期を指す

# アミューズメント施設運営企業 業界No.1

順位	企業名	売上実績 (2015年度)
1位	イオンファンタジー	588億円
2位	A社	437億円
3位	B社	380億円
4位	C社	365億円
5位	D社	147億円
6位	E社	144億円

※各社の売上高は海外を含めた連結ベースのアミューズメント施設売上額



株式会社イオンファンタジー

# 2017年2月期第2四半期

## 累計期間

### 連結決算概要



株式会社イオンファンタジー

## 2017年2月期第2四半期累計期間の連結業績

- 売上高は、前年の合併効果、国内事業が好調であったこと、及び海外での積極出店により前年同期比16.3%の**増収**。同期間では**過去最高**。
- 営業利益、経常利益、四半期純利益ともに**大幅増益**。

2017年2月期第2四半期（2016年3月1日～2016年8月31日）

（単位：百万円）

	2016/2期 第2四半期 (前期)	2017/2期 第2四半期 (当期)	前期比 増減率
売上高	27,860	32,404	+16.3%
売上総利益	3,094	3,762	+21.6%
営業利益	1,267	1,694	+33.6%
経常利益	1,057	1,561	+47.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	517	805	+55.7%
1株当たり四半期純利益	27.34円	40.88円	13.54円増



株式会社イオンファンタジー

## 2017年2月期第2四半期累計期間セグメント情報

(単位：百万円)

	国内	海外		計	連結調整	連結計
		中国	アセアン			
売上高	27,518 (+15.0%)	3,392 (+23.3%)	1,518 (+26.0%)	4,910 (+24.1%)	△24 (—)	32,404 (+16.3%)
営業利益	1,763 (+395)	7 (+13)	△77 (+17)	△69 (+31)	0 (—)	1,694 (+426)

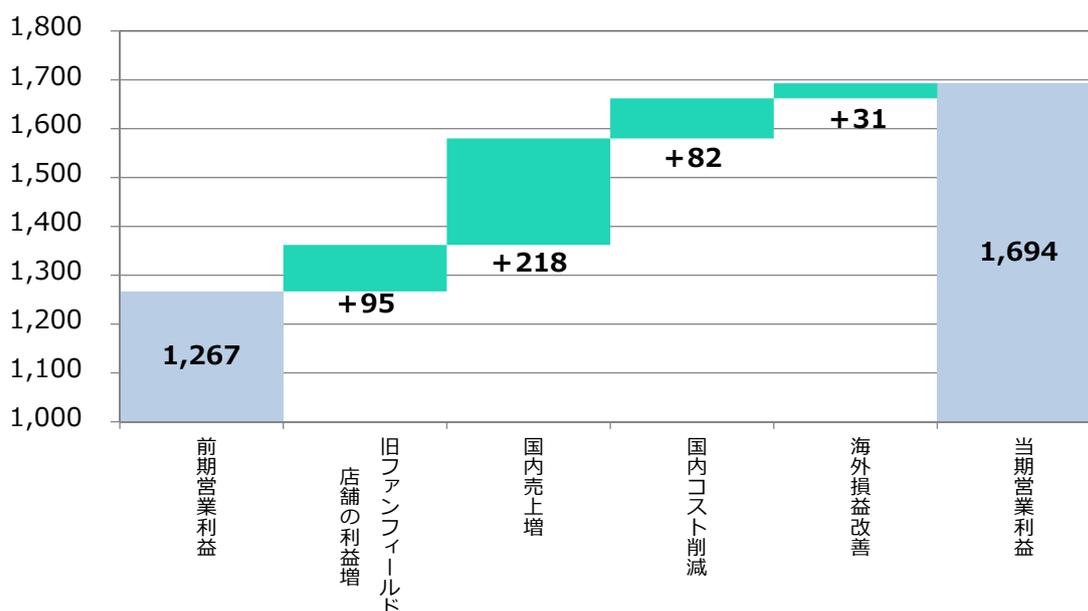
売上高 ( ) 内は前年同期比増減率  
営業利益 ( ) 内は前年同期増加額

## 2017年2月期第2四半期トピックス

増収増益の達成	昨年6月の合併効果と国内事業が好調であったこと、及び海外事業の積極的拡大により、第2四半期連結累計期間で増収増益を達成。売上高は第2四半期連結累計期間で過去最高。
国内遊戯機械売上が好調	2015年9月以降、国内遊戯機械売上の既存店伸び率が12ヶ月連続でプラスとなる。第2四半期累計期間の遊戯機械売上は既存店伸び率+8.2%。
積極的な新規出店の実行	海外を中心に48店舗の新規出店。 (国内9店舗、海外39店舗) 前年同期は51店舗。(国内13店舗、海外38店舗)
旧ファンフィールド店舗の利益貢献	昨年6月の合併により受け入れた旧ファンフィールド店舗においてブランドの統合、店舗改装、機械の改廃を実施。第2四半期連結累計期間での営業利益は195百万円と倍増。

## 営業利益 要因別増減分析(2017年2月期第2四半期累計期間)

(百万円)



株式会社イオンファンタジー

10

## 連結貸借対照表

2017年2月期第2四半期期末 (2016年8月31日現在)

(単位: 百万円)

	2015/2期末		2016/2期末		2017/2期 2Q期末		期首に 対する 増減
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	7,989	26.6%	8,716	21.2%	11,221	26.2%	+2,505
固定資産	22,051	73.4%	32,324	78.8%	31,645	73.8%	△678
資産合計	30,041	100.0%	41,040	100.0%	42,867	100.0%	+1,826
流動負債	7,956	26.5%	11,131	27.1%	11,709	27.3%	+578
固定負債	476	1.6%	5,164	12.6%	6,384	14.9%	+1,220
負債合計	8,432	28.1%	16,296	39.7%	18,094	42.2%	+1,798
純資産合計	21,608	71.9%	24,744	60.3%	24,772	57.8%	+28
負債純資産合計	30,041	100.0%	41,040	100.0%	42,867	100.0%	+1,826



株式会社イオンファンタジー

11

## 連結キャッシュフロー計算書

2017年2月期第2四半期（2016年3月1日～2016年8月31日）

（単位：百万円）

	2016/2期 第2四半期	2017/2期 第2四半期	前期比増減
営業活動によるキャッシュフロー	1,246	4,204	+2,958
税金等調整前四半期純利益	970	1,492	+521
減価償却費	2,804	3,227	+423
法人税等の支払額	△1,114	△67	+1,047
投資活動によるキャッシュフロー	△6,512	△4,746	+1,766
有形固定資産の取得による支出	△6,651	△4,709	+1,942
財務活動によるキャッシュフロー	6,403	1,452	△4,950
長期借入れによる収入	325	1,789	+1,464
配当金の支払額	△272	△295	△23
現金及び現金同等物の増減額	1,016	790	△226
現金及び現金同等物の期首残高	3,369	3,724	+355
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	658	0	△658
現金及び現金同等物の期末残高	5,044	4,514	△529



株式会社イオンファンタジー

12

## 店舗数の状況（2016年8月末日現在）

	Mollyfantasy	kidzooona	その他 *1	計
日本	418	5	72 (2)	495 (2)
中国	116 (4)	31	2	149 (4)
マレーシア	51	20	5	76
タイ	28	27	0	55
フィリピン	0	22	0	22
インドネシア	1	5	0	6
ベトナム	4 (4)	4 (4)	0	8 (8)
カンボジア	1 (1)	1 (1)	0	2 (2)
海外計	201 (9)	110 (5)	7	318 (14)
合計	619 (9)	115 (5)	79 (2)	813 (16)

注1：日本のその他の内訳は、らんらんらんど33店舗、PALO29店舗、その他10店舗です。

注2：（ ）内数値は内数で、FC等（業務提携契約、業務委託契約、ライセンス契約を含む）の店舗数です。



株式会社イオンファンタジー

13

# 2017年2月期第2四半期

## 累計期間

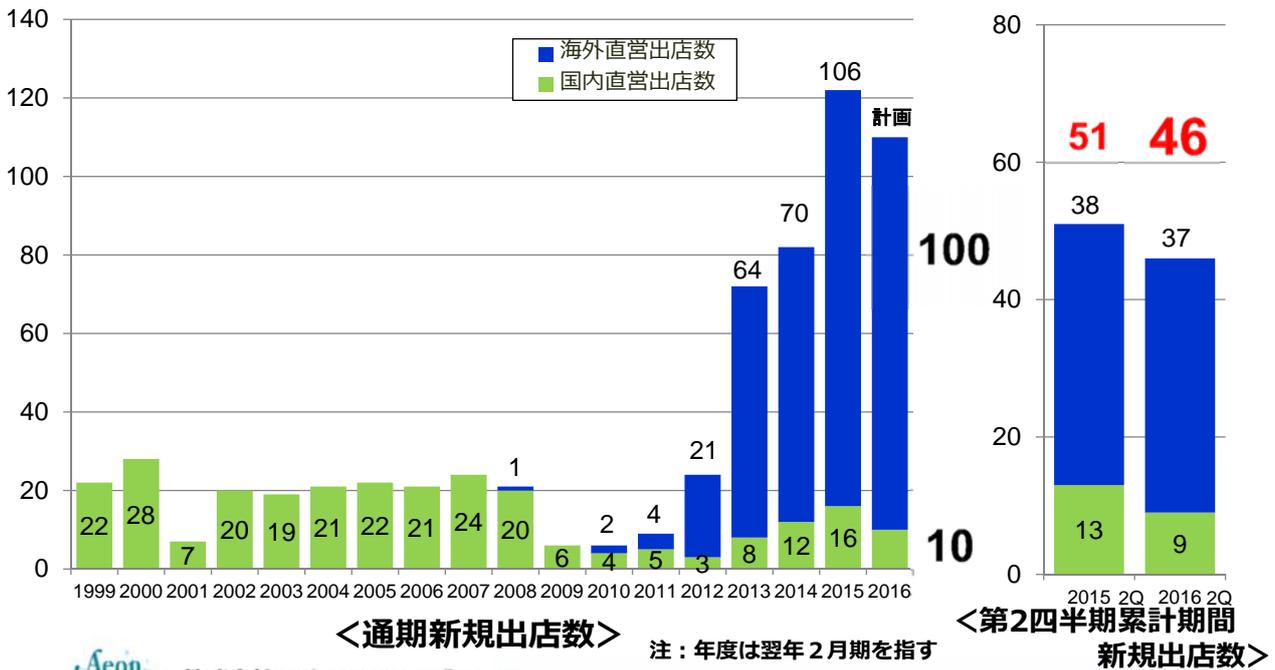
### 重点取組み概要



 株式会社イオンファンタジー

### 新規出店

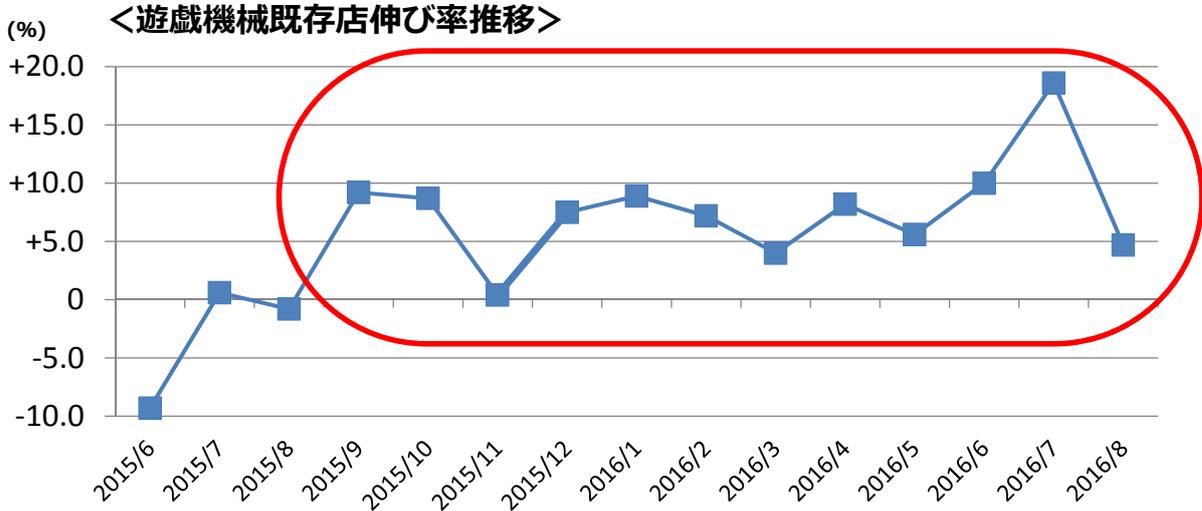
■ 第2四半期累計期間での直営新規出店は46店舗。



 株式会社イオンファンタジー

## 国内 遊戯機械売上が好調

- 遊戯機械既存店伸び率が、**12ヶ月連続プラス**となる。
- 第2四半期連結累計期間の遊戯機械既存店伸び率は+8.2%。  
(第1四半期会計期間+5.8%、第2四半期会計期間+10.4%)



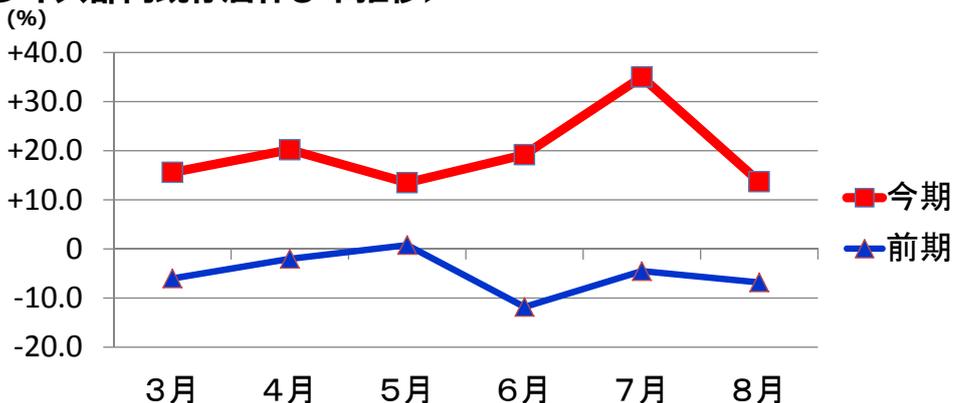
※既存店の伸び率に旧ファンフィールドの店舗は反映していません。



株式会社イオンファンタジー

## 国内 プライス部門売上改善

### 〈プライス部門既存店伸び率推移〉



### 〈実施事項〉

※部門別既存店伸び率は旧ファンフィールド店舗の数値を概算値として反映しております。

- 社内SNS活用による好事例の展開スピード、精度アップ。
- バイイング組織変更による景品選定の精度アップ。
- 合併によるナレッジの共有。
- 当社オリジナルのゲーム機械・景品の導入拡大。



株式会社イオンファンタジー

## 国内 旧ファンフィールド店舗の取組み

- 営業利益ベースで連結数値に貢献。

＜旧ファンフィールド店舗 営業利益推移＞

(単位：百万円)

	2015年2月期 第2Q累計	2016年2月期 第2Q累計	2017年2月期 第2Q累計
営業利益	△12	△107	195
備考	ファンフィールド社 1Q: △55百万円 2Q: 43百万円	ファンフィールド社 1Q: △207百万円 イオンファンタジー社 2Q: 100百万円	イオンファンタジー社 1Q: 37百万円 2Q: 158百万円

＜実施事項＞

- 「モーリーファンタジー」ブランドへの変更。
- 店舗改装の実施。
- 遊戯機械の改廃実施による鮮度アップ。

## 国内 ブランド戦略（キャラクター）

- 2016年4月より当社のキャラクターが活躍するアニメをCS放送で放映開始。10月より第2シーズンの放送が決定。



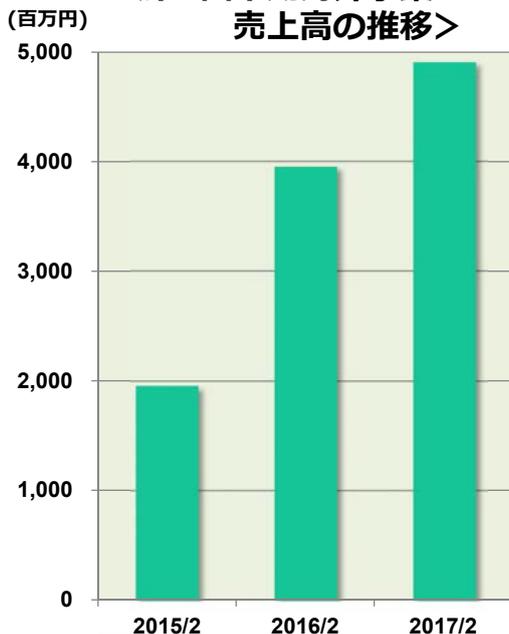
CS放送  
子どもアニメ  
専門チャンネル



## 海外事業の業績

■ 海外事業の売上高は前年比24.1%増。連結売上高に対する構成比は15.2%。

＜第2四半期海外事業  
売上高の推移＞



Aeon Fantasy 株式会社イオンファンタジー

＜前期比較可能な各社の収益＞ (単位：百万円、%)

第2 四半期	中国		マレーシア		タイ		フィリピン	
	2016 2月期	2017 2月期	2016 2月期	2017 2月期	2016 2月期	2017 2月期	2016 2月期	2017 2月期
累計期間 実績								
既存 伸び率	-	+4.8	-	+7.6	-	△14.3	-	△11.8
売上高	2,751	3,392	740	789	328	323	98	305
店舗 利益	305	362	120	133	5	△39	9	38
販管費	310	354	84	87	46	47	43	47
営業 利益	△5	7	35	45	△41	△86	△34	△9

※中国は2016年5月に「営業税から増徴税」への移行がサービス業に適用されました。これにより売上高は約6%減りますが、同額以上の営業税等（費用計上）が減るため利益に対してはプラス要因となります。この影響を考慮した実質的な既存伸び率は+8.8%となります。

## 中国事業における事業拡大

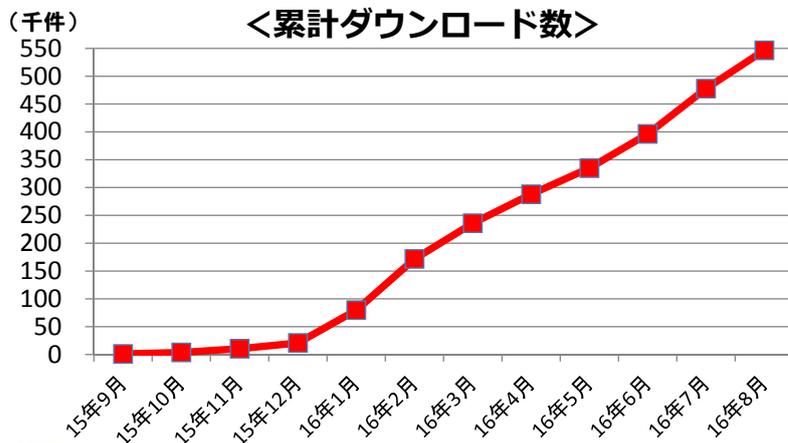
■ 2017年2月期第2四半期累計期間に20店舗（前年同期14店舗）の出店。



Aeon Fantasy 株式会社イオンファンタジー

## 中国におけるアプリ会員の拡大

- プリペイドカードと連動したアプリ会員システムを全店へ導入。
- アプリ会員システム上でカードへのチャージが可能。
- 中国の全社売上の**36.2%**がアプリ会員システム経由に。
- 累計会員数8月末546千人。
- 年間会員数目標600千人から800千人に上方修正。

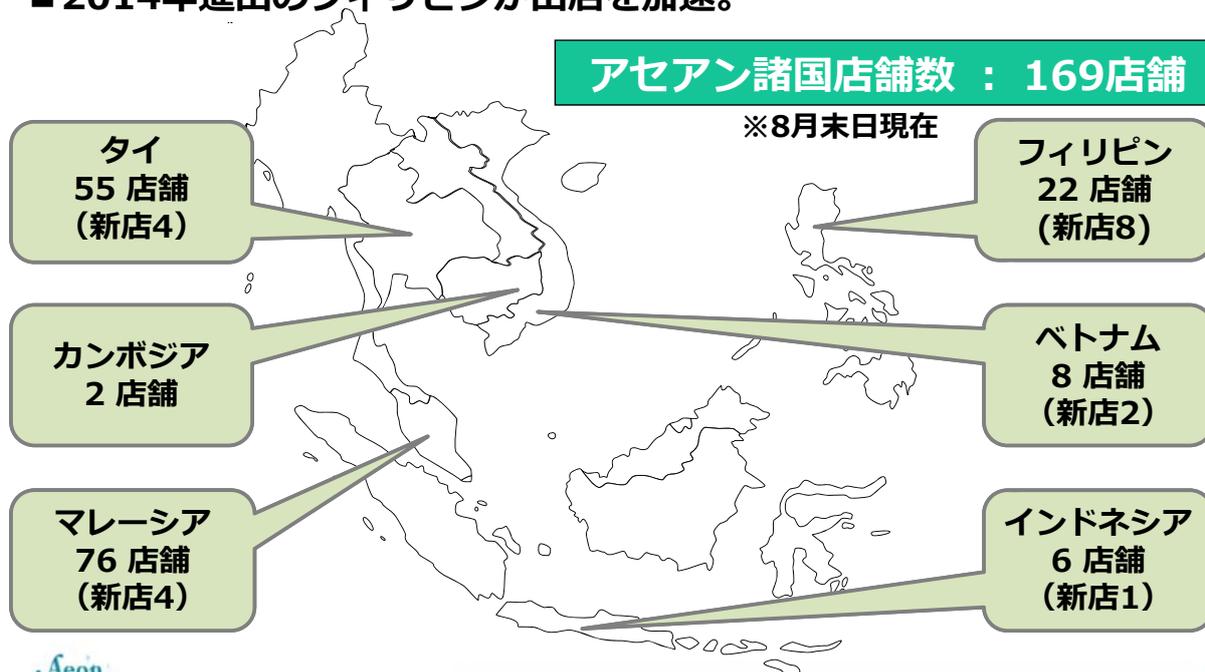


株式会社イオンファンタジー

22

## アセアン諸国における事業拡大

- 2017年2月期第2四半期累計期間に19店舗の新規出店。
- 2014年進出のフィリピンが出店を加速。



株式会社イオンファンタジー

23

## ベトナム駐在員事務所設立

- 2016年3月にベトナムに駐在員事務所を設立。  
現地法人設立へ向けた準備を開始。
- 2016年7月にFC店舗を2店舗出店。（総店舗数8店舗）



株式会社イオンファンタジー

## 2017年2月期 連結業績予想



株式会社イオンファンタジー

## 2017年2月期の連結業績予想

(単位：百万円、%)

	2016/2期 実績	2017/2期 予想	前期比 (%)
売上高	58,831	65,000	+10.5
営業利益	2,748	3,050	+11.0
経常利益	2,630	2,750	+4.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,480	1,620	+9.4
1株当たり当期純利益	76.70円	83.93円	7.23円増
1株当たり配当金	30円	30円	-

※ 前回（2016年7月6日）の決算補足資料から修正はございません。



株式会社イオンファンタジー

26

## 連結業績予想の前提 〈セグメント情報〉

(単位：百万円)

	国内	海外		計	連結 調整	連結計
		中国	アセアン			
売上高	52,600 (前期49,871)	9,000 (前期 6,423)	3,700 (前期 2,630)	12,700 (前期 9,054)	△300 (前期△94)	65,000 (前期58,831)
営業 利益	2,760 (前期 2,683)	230 (前期 185)	60 (前期 △122)	290 (前期 64)	0 (前期 0)	3,050 (前期 2,748)



株式会社イオンファンタジー

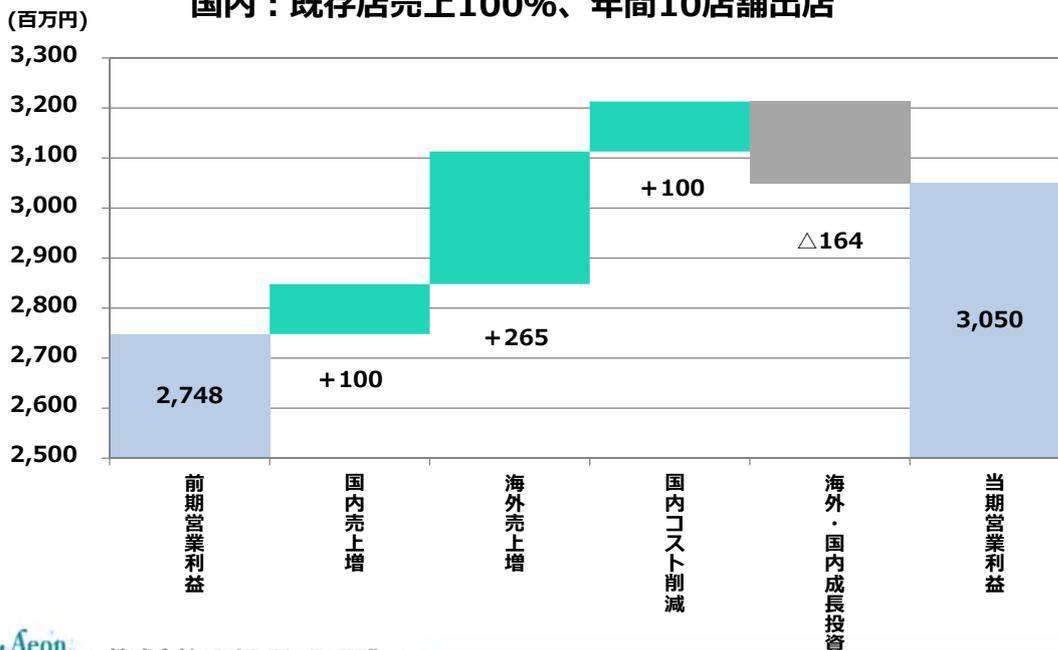
27

## 連結業績予想の前提 〈営業利益増減要因〉

### 〈主要前提〉

海外：既存店売上107%、年間100店舗出店

国内：既存店売上100%、年間10店舗出店

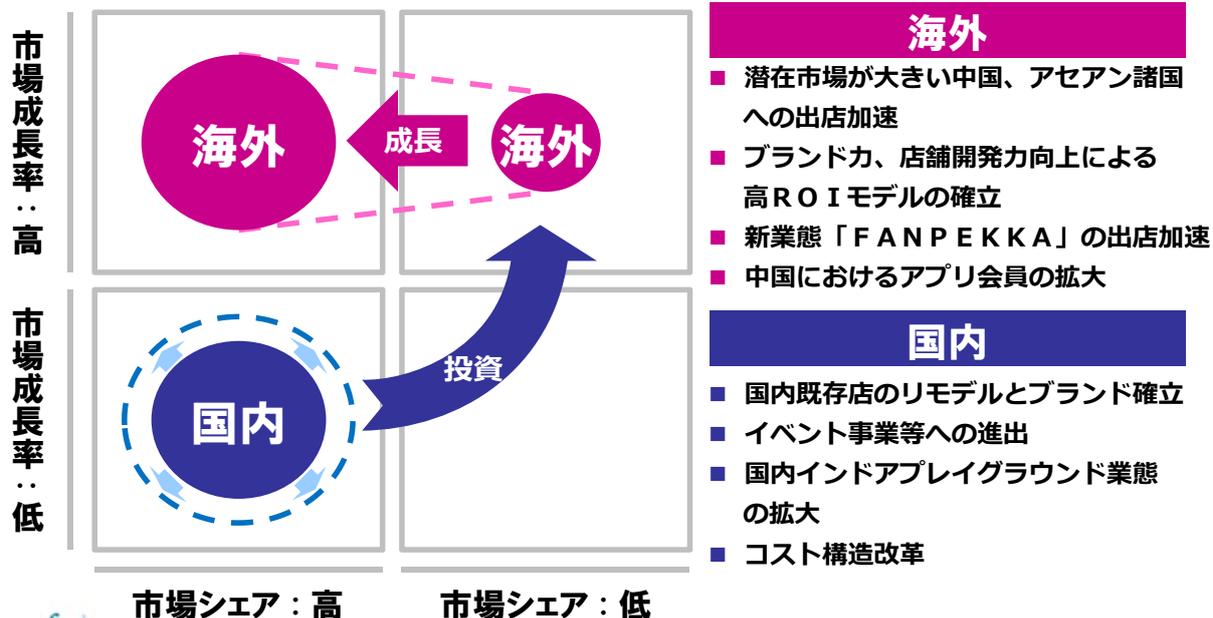


株式会社イオンファンタジー

28

## 2017年2月期重点戦略

- 潜在市場が大きく、高いROIモデルの海外において出店を加速。
- 既存店のリモデルとブランドの確立により国内の増収増益を実現。



株式会社イオンファンタジー

29

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



株式会社イオンファンタジー

参考資料

## 単体資料



株式会社イオンファンタジー

## 2017年2月期第2四半期累計期間の業績（単体） 参考資料

（単位：百万円）

	2016/2期 第2四半期 (前期)	2017/2期 第2四半期 (当期)	前期比 増減率
売上高	23,925	<b>27,518</b>	<b>+15.0%</b>
売上総利益	2,677	<b>3,266</b>	<b>+22.0%</b>
販管費	1,309	<b>1,502</b>	<b>+14.8%</b>
営業利益	1,368	<b>1,763</b>	<b>+28.9%</b>
営業外損益	△153	△12	—
経常利益	1,215	<b>1,751</b>	<b>+44.1%</b>
税引前四半期純利益	1,012	<b>1,281</b>	<b>+26.5%</b>
四半期純利益	577	<b>600</b>	<b>+4.0%</b>



株式会社イオンファンタジー

2

## 会計上の売上高詳細（単体） 参考資料

（単位：百万円）

	2017年2月期 第2四半期		前期比	既存比
	実績	構成比		
遊戯機械	22,505	81.8%	120.4%	108.2%
商品（物販）	4,794	17.4%	96.6%	87.8%
委託	77	0.3%	111.9%	—
遊戯施設関係合計	27,378	99.5%	115.4%	103.7%
その他	140	0.5%	68.2%	—
売上高合計	27,518	100.0%	115.0%	103.6%



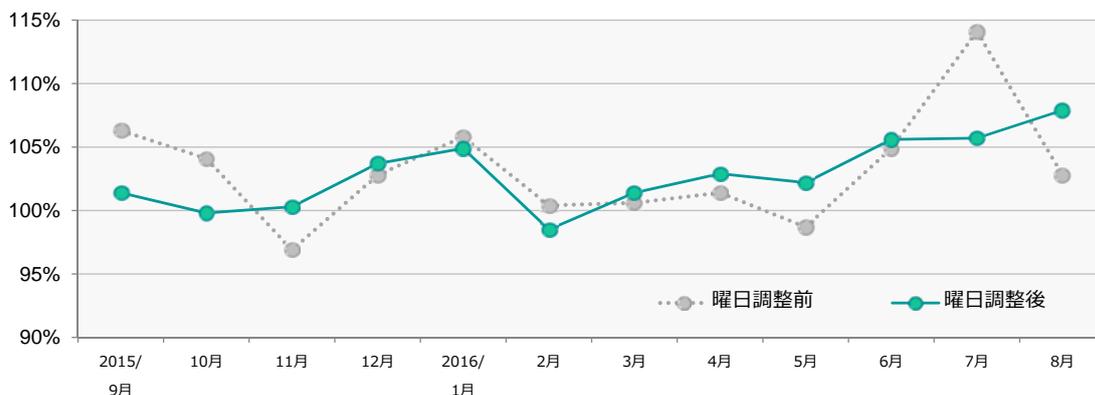
株式会社イオンファンタジー

3

## 既存店売上高前年比の月次推移（単体）

参考資料

FY2015 3Q~4Q	2015/9月	10月	11月	12月	2016/1月	2月
曜日調整前	106.3%	104.1%	96.9%	102.8%	105.8%	100.4%
曜日調整後	101.4%	99.8%	100.3%	103.7%	104.9%	98.5%
FY2016 1Q~2Q	3月	4月	5月	6月	7月	8月
曜日調整前	100.6%	101.4%	98.7%	104.9%	114.1%	102.8%
曜日調整後	101.4%	102.9%	102.2%	105.6%	105.7%	107.9%



株式会社イオンファンタジー

※既存店前年比に旧ファンフィールドの店舗は反映していません。

4

## 部門別売上動向（単体）

参考資料

(単位：%)

	2016年2月期 第3四半期		第4四半期		2017年2月期 第1四半期		第2四半期	
	売上高 構成比	既存比※2	売上高 構成比	既存比※2	売上高 構成比	既存比※2	売上高 構成比	既存比※2
時間制遊具	4.3	119.5	4.4	120.6	4.4	105.6	4.6	103.8
体感	9.7	105.9	9.0	107.2	9.4	82.3	8.7	90.3
カード	18.0	99.0	16.3	96.6	15.9	82.6	16.0	94.8
メダル	26.0	105.3	25.4	102.4	24.9	97.6	26.3	104.2
プライズ	37.1	102.1	40.6	106.4	39.8	116.3	39.6	121.5
シール	3.7	82.3	3.4	86.4	4.3	88.1	3.4	94.1
カプセル玩具	1.1	98.0	1.1	107.1	1.1	109.2	1.0	93.0
売上高合計	100.0	101.7	100.0	101.9	100.0	※1 99.0	100.0	106.6

※1：2017年2月期第1四半期の既存比は、前年同期に対し休日の回数が少ないため、その影響は2.0%減となり部門別既存比の趨勢は101.0%となります。

※2：部門別既存比の伸び率は、旧ファンフィールド店舗の数値を反映しております。



株式会社イオンファンタジー

5

## 四半期毎の収益の推移（単体）

参考資料

（単位：百万円、％）

	2016年2月期 第3四半期	増減率 (%)	第4四半期	増減率 (%)	2017年2月期 第1四半期	増減率 (%)	第2四半期	増減率 (%)
売上高	11,996	+33.7	13,949	+34.1	12,883	+27.4	14,634	+6.0
売上原価	11,397	+36.8	11,827	+31.5	11,621	+26.9	12,630	+4.5
売上総利益	598	△6.2	2,121	+50.4	1,262	+32.1	2,004	+16.4
販管費	730	+28.6	675	+42.9	763	+27.4	739	+4.2
営業利益	△132	-	1,446	+54.1	498	+40.0	1,264	+25.0
営業外損益	△18	-	225	△36.9	△16	-	3	-
経常利益	△150	-	1,671	+29.1	482	△16.7	1,268	+99.6
特別損益	27	-	△247	-	△459	-	△10	-
税引前利益	△122	-	1,424	+38.9	23	△95.8	1,258	+176.6
法人税等	△8	-	504	△5.1	223	△35.7	458	+415.4
四半期純利益	△113	-	919	+86.3	△199	-	800	+118.6

## 貸借対照表（単体）

参考資料

（単位：百万円）

	2015/2期末		2016/2期末		2017/2期 2Q期末		期首に 対する 増減
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	5,899	21.2%	6,339	19.4%	8,576	24.7%	+2,237
固定資産	21,971	78.8%	26,367	80.6%	26,117	75.3%	△250
資産合計	27,870	100.0%	32,706	100.0%	34,694	100.0%	+1,987
流動負債	6,332	22.7%	7,098	21.7%	8,750	25.2%	+1,651
固定負債	218	0.8%	370	1.1%	393	1.1%	+22
負債合計	6,550	23.5%	7,469	22.8%	9,143	26.4%	+1,674
純資産合計	21,320	76.5%	25,237	77.2%	25,550	73.6%	+313
負債純資産合計	27,870	100.0%	32,706	100.0%	34,694	100.0%	+1,987